

12月定例会 個人質問

コロナ禍における人権課題について

質問

定額給金未申請者訪問勧奨事業では、どんな課題が見え、どう対応していくのか？
民間団体との連携や、従来の地区人権研修の実施状況について。

答弁

40代50代で地域とのつながりが希薄な方々の孤立化が課題。分野別の専門的な支援機関や、地域、福祉事業者、福祉生活相談員などと連携して、地域ごとの寄り添い見守り支援、継続支援を行っている。地区人権研修については、32地区のうち隔年で16地区ずつ実施予定。コロナ禍の中、会議に合わせるなど工夫していただいている。

要望

人権は目に見えないもの。奪われたときにわかる。人権感覚がなければ奪われたことにも気がつかない。人権の学びを大事に、人を大事にする施策を。

「ストップ！コロナ差別」 啓発バッチ 出来ました！



人権啓発キャラクター
「ひゅーぺん」3種類あるよ！

問合せ先：八尾市人権協会
TEL:072-924-9853

誰もが使いやすい遊びやすい公園

インクルーシブ*でユニバーサルデザインの公園について話を聞いた。その時に衝撃だったのは、障がい児を持つ保護者の方は、「近所の公園は自分たちが行ってもいいと思ったことがなかった。」という感想を挙げられたこと。発達障がいあって、他の親子とトラブルを起こしたくないために公園で遊ぶことを諦めたり、時間をずらしたりしている親子さんがいることは知っていましたが、確かに近所の公園で車椅子の子どもさんを見かけたことがなかった。

障がいがある子もない子も公園で出会い遊びの中からいろんなことを学んでいく。そんな経験ができる公園が今東京からできている。

※インクルーシブとは、すべての人が孤立したり、排除されたりしないように、社会の構成員として包み、支え合うという社会政策の理念を表します。

「ストップ！コロナ差別」 人権に関する相談窓口

「これって、人権侵害になるの？」



「誰に聞いてもらったらいいの？」



学校におけるいじめに関する相談

・いじめ相談専用ダイヤル
072-924-3796
・人権教育課
072-924-9854

外国人市民のための相談

・外国人相談窓口
072-924-3337



多言語パンフレットはコチラ↑

人権全般

・八尾市人権政策課
072-924-9863
《月一金 8:45-17:15》

人権全般

・大阪府人権相談窓口
06-6581-8634

さらに詳細はコチラ↓

DVに関する相談

・やおDV相談専用ダイヤル
072-924-6550
《月一金 9-17時》



今は、小学校に入学し、時々教科によって、あるいは給食の時、遠足の時に会う違うクラスの友達として出会う。時々会う人はお客さんになってしまうんじゃないだろうか？この時間さえ我慢したらいいということにならないだろうか？違うことを認め合うには時間がかかることなのに、今のままでインクルーシブな社会は育つのだろうか？様々な場面で、小さい頃から出会い、小さい関係性を一つ一つ作り上げていく。そんな経験が大人にも子どもにも必要だと思う。

誰もが使いやすい、遊びやすい、障がいがあってもなくても楽しめる遊具での、幼い頃から多様な人との出会いが、結局は生きやすい社会を創造できる人を育てるのではないかと、まずはそんな公園ってどんな公園？勉強していきたくたいです。

